鈴鹿市生活支援コーディネーターだより

令和２年
Ｎｏ．２

お問合せ
社会福祉法人　鈴鹿市社会福祉協議会　地域福祉課
〒513-0801　鈴鹿市神戸地子町383の1
☎059-382-5971（FAX）059-382-7330

「赤い羽根共同募金」にご協力をお願い致します。

赤い羽根共同募金は、地域のさまざまな困りごとを、みんなで助け合えるよう応援する取り組みです。

鈴鹿市では、「子ども達の福祉教育」「認知症支援ボランティア養成講座や活動の支援」「子育てサロン」「公園の遊具の修理・設置」「ひとり暮らし高齢者の見守り支援」「外国籍の方向けの防災講座の実施」等多種多様な分野で使われています。また、大規模災害発生時に、被災地を応援するためにも使われます。

今年も、十月一日～十二月三十一日までの運動期間、あたたかいご支援とご協力をお願い致します。

【昨年の募金活動の様子】

鈴鹿市新型コロナ対策「緊急助け愛募金」へのご協力、誠にありがとうございました。

令和二年六月二十二日にスタートした「鈴鹿市新型コロナ緊急助け愛募金」には、多くの個人、法人、団体等からあたたかい募金が寄せられました。ご協力いただいた募金の一部から、新型コロナによる収入減で、生活に困っている方たちへの食糧支援を実施、子ども食堂への助成を行いました。

ご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。

【ボランティアさんによる、食糧支援仕分けの様子】

【募金総額】5,156,347円
【食糧支援セット配布数】
（約1週間分）229名分
※10月7日現在

コロナ禍のサロン活動

コロナ禍で活動されるサロン団体様にお邪魔しました！

新型コロナウイルス感染防止対策として、全参加者マスク着用、アルコール消毒の徹底、対面での会話は控える、茶話会では個包装のお菓子を使用されるなど、工夫されていました。

他にも、密にならないように、グループに分かれてゲームを行うなど、各サロンの新型コロナウイルス感染防止対策を徹底されていました。

今後も、引き続き感染防止対策をお願い致します。

「住民参加型在宅福祉サービス（有償ボランティア活動）」について勉強会のご案内

「住民参加型在宅福祉サービスの必要性、仕組み」についてや、「先進地区研修の開催（視察・講師依頼）」等を通して、お住いの地域で必要なサービスについて考えます。

超高齢社会の中で、地域に何が必要なのか、何ができるのか、地域のみなさんで一緒に考えてみませんか？

★勉強会の申込みに限らず、ご相談や打ち合わせなども承りますので、右記まで、お気軽にお問合せください。

【勉強会の様子】

～各地区の活動についてご紹介～
今回は西部エリア（庄内・椿地区）と北部エリア（一ノ宮地区）です♪

庄内・椿地区が合同で「お出かけ支援サービス」の実施を検討中です♪

【庄内・椿地区合同勉強会の様子】

庄内地区・椿地区では、今後高齢化が加速する中で、交通の便が悪く、病院受診や買い物に行くことが困難になることが共通の課題となっていました。そのような課題を解消すべく、地域づくり協議会で福祉車両を購入し、「お出かけ支援サービス」の実施にむけた検討会議を行っています。地域づくり協議会で車両を所有し、サービスを実施、さらに地区が合同で行うことも市内で初めての取り組みのため、今後が楽しみです。

一ノ宮地区社協で緊急行方不明者捜索ネットワーク構築に向けて、勉強会を開催！

【一ノ宮地区センでの勉強会の様子】

「緊急行方不明者捜索ネットワーク」構築に向けて、一ノ宮地区社協役員会を対象に、勉強会を開催致しました。認知症を原因とする行方不明者は、市内でも年間多数発生しています。自分たちの住む地区で行方不明者が発生した際に、どのような行動をとるのか、一ノ宮地区と長太地区でどのように連携をしていくか、今後検討委員会を開きます。社会福祉協議会も、地域の皆様と一緒になって緊急時の連携方法等について、考えていきたいと思います。

～コーディネーターのつぶやき～

前回号で、メダカデビューした話をさせていただきました。それから、わずか2か月でメダカの赤ちゃんがたくさん生まれすぎて、小川家がえらいことになっています。メダカの繁殖力に驚きまくっている今日この頃です♪（市全域担当：小川）

「秋といえば金木犀」だと考えるほど、金木犀の匂いが大好きです（香水でも、なかなか同じ匂いを見つけることができないですね）子どもの頃、よく金木犀の木を登下校中でも見かけたのにな…としみじみ思います。（中部エリア：堀）

小学1年の息子がソフトボールの少年団に入団しました。まわりからは「センスはあるけど集中力がなあ…」と言われています。。週末は練習に明け暮れ、自分自身良い運動になっています♪親子共々伸びしろに期待！！（西部エリア：菅井）

甥が来年から小学生になります。赤ちゃんの頃から、甥の動画を撮り続けていて、長い自粛生活もあり、撮りためていた動画を見返しました。子どもながら私を褒めてくれたり、庇ってくれる甥の姿があり感動しましたが、同じようにイタズラをしている動画の中の自分（31才）が情けなく感じました…。（南部エリア：加藤）

暑さも和らぎ、秋がやって来ました！今年は遠出も難しそうなので、栗ご飯やかぼちゃ、梨など、食べ物で秋を満喫したいと思っています(^0^)／（北部エリア：坂）

社会福祉法人　鈴鹿市社会福祉協議会　地域福祉課
〒513-0801　鈴鹿市神戸地子町383-1
TEL：059-382-5971／FAX：059-382-7330